

〔金城好春議員 登壇〕

○9番 金城好春君 2日目の最後の質問者、もうしばらくおつき合ください。よろしくお願いします。では、通告書に従い質問をいたします。

まず、町道72号線の歩道整備についてお伺いします。(1)町道72号線は国道507号からサンエー前までは歩道が整備されているがサンエー前から町道26号線までの区間は歩道が整備されていない。整備の計画はあるか。(2)歩道整備が難しければグリーンベルトを設置する考えはないか、お伺いします。

大きな項目2点目、津嘉山北区画整理事業についてお伺いします。(1)津嘉山中央線より西側の長田原一带の区画整理事業がほとんど進んでいないように見受けられる。原因は何か。(2)長田原一带の区画整理事業の完了はいつごろの予定か。(3)本部公園線の道路工事もとまったままである。津嘉山大橋に接続するのはいつごろか、お伺いします。

大きな項目3点目、学童保育支援について伺います。私たち議会は2月15日土曜日、学童保育の皆様方と意見交換会をしました。その中でいろいろ情報を聞いてきましたので、それを伝える役目が我々議会にはあると思いまして、きょうの質問をいたします。学童保育の皆さん方が日ごろ思っている、町に要望したいことを質問いたします。(1)家賃補助の引き上げができないか。(2)放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業の導入はできないか、お伺いします。以上3点、よろしくお願いします。

○議長 知念富信君 副町長。

○副町長 国吉真章君 それでは質問事項1点目、町道72号線の歩道整備について。(1)についてお答えします。当該道路は土地区画整理事業区域内で換地計画に基づき整備された道路であり、歩道を設置する予定はありません。

(2)についてお答えします。現状、かなりの交通量があることから、設置に向けて検討してまいります。

質問事項2点目の津嘉山北区画整理事業についての(1)(2)(3)については関連しますので一括してお答えします。ご質問の箇所については、関係地権者の事業同意が得られないため工事等に着手ができない状況にあります。今後の執行については、継続して用地交渉を進め、同意を得られ箇所より整備を進めてまいります。

質問事項3点目の学童保育支援について。(1)についてお答えします。学童への家賃補助は、月額家賃の半額で最大5万円を補助しており、令和2年度においても同額の補助を行っています。

(2)についてお答えします。同事業の実施に向けては、町の財政状況も考慮し、検討していきます。当面の学童クラブへの支援につきましては、国や県の補助を受けて運営補助金のほかに学童クラブ支援員等処遇改善事業、送迎支援事業、運営支援事業(家賃補助)、環

境改善事業、障害児受入強化推進事業などの支援体制を継続してまいります。以上です。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 ありがとうございます。再質問をさせていただきます。この町道72号線ですが、果たして町道にですよ、何号線、何号線とありますね。途中まで歩道があって途中から歩道がないという町道はどこにありますか。ちょっとそういう箇所を示していただきたい。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 それでは説明いたします。今の、現在の町道72号線につきましては、今おっしゃっている旧507号からサンエー前を通って現在の、町道26号線までの間を現在の27号線となっております。これは一応区画整理区域内ですので、区画整理の計画としましては今言った国道507号、旧507号ですね、津嘉山仲井真線のほうから、サンエーを越したところに9-7街区道路と計画しています。これも9メートル道路がありまして、これは津嘉山西線のほうにまた横断的に計画しております。それから上のほうが今おっしゃっていた歩道つきと歩道がない道路という格好になっております。だからこの区画整理の計画としましては、仲井真津嘉山線からサンエーのちょっと越えたところまでは、ここまではまた新たに横に伸びた9-7街区道路が9メートル道路、これは歩道つきです。それがありますのでこれにつないで9メートル道路として幹線道路である西線のほうにつなぐ計画としております。それでこれから上のほうに関しましては通常の住宅地という考えで6メートル道路として計画をしております。以上です。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 後でもよろしいですから、見取り図といいますか簡単な道路…、あの地図を見ればわかるということですか。じゃあ、議会終わってからでもよろしいですから、地図を見ながら説明をいただきたいと思います。完成はまだまだ後の話ですからどうなるか。全体像がわかりませんけれども。今、この72号線です。サンエーに行くお客さんと地域住民と高校生と中学生、ものすごい歩行者がいます。それとさらに多いのが、ここを通行する車の交通量はものすごく多いです。これは私の家の前の128号線よりも多いんじゃないかなと思うぐらいです。正式な測定はやったことはありませんけれども、感じとしてはそう見受けられます。そういうことで1カ所、半分までは歩道があって、半分はなぜないんだろうと。それから雨降りのときはぬかるんだ道路から歩行者は歩きますので、この前立て続けに小学生が転んだという話も聞かされたので、何か一人は救急車を要請して病院ま

で運んだということも聞きましたので、やっぱり歩道整備が必要じゃないかと思って質問をしております。とりあえず道路がありますから、町民は使いますよ、頻繁に。今狭い道路を、車を除けながら歩行者がいっぱいいいますので、じゃあこの道路、26号線がそうであったように、1カ所にこの26号線は3メートルの歩道つきとありました、最初は。これを解体して1メートル50センチにして、反対側にグリーンベルトをつけた経緯がございますね。使って見て、地域住民の苦情が出たり、利便性がどのようになるか。あつたり、それを役場が聞いて改善してくれました。今は地域住民に喜ばれております。その前例がありますので、この歩道のない区間、(2)の質問がありますように、グリーンベルト設置はやっていただきたいんですが、いかがでしょうか。それも早目に。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 お答えいたします。この道路に関して、まだ完成形ではなくて、表層のほうはまだやっていない状況であります。ですので、当面の間は、対策としまして、所管の警察と調整しながら路面の標示とか、歩行者に注意とか、そういった看板で対応していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 現状に沿った対策をお願いします。1番は終わります。

次は、大きな項目の2番です。長田原一帯です。国道から第2団地に抜ける道路、この中央線から西側、今もって何も手がつけられていないと。その地権者の皆様方がもう区画整理事業は始まって以来、自分の土地が手に入らないと。あるいは換地はもらったんだが、まだ100%はいただいていないという意見がございます。その意見を聞いて進捗状況を伺いながら、この工事はいつ終わるのかと、きょうの質問をしておりますけれども、役場のほうには地権者から声は届いていませんか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 それではお答えします。一応、何名かからはそういった報告が来ております。ただこちらにつきましては1人だけ事業反対者がおりまして、その交渉もできないような状況の地権者ですので、今、できるところから進めていっております。ですが、後々はどうしてもこちらのほうにはやらないと考えておりますけれども、今はできるところから進めている状況であります。以上です。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 是非、もう包囲網をかける感じで、周囲から。どんどん前に進めてもらいたいと思いますのでよろしくお願いします。これもお願いして2番目も終わります。

3番目に行きます。いろいろ副町長から補助事業のメニューの説明がございました。ありがとうございました。この学童クラブの皆様方のお話の中では、全国では公共施設の中に学童クラブの施設があって、家賃はほとんど無料に近い状態で運営できるからやりやすいという説明を受けました。南風原町は公共施設内には一つもないと。これは学校の建てかえ工事のときかな、この学童クラブを学校敷地内に組み入れるかどうかを、これは後の話だと思いますので、是非これは頭の中に入れておいていただきたいと思います。この施設問題ですね。もうほとんどがアパートと一軒家、民家、古民家等を借りて運営しているということで、この家賃が下は6万円、上は30万円以上でしたか、そういう枠の中で運営しているという説明がございました。

(2)に行きます。放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業、それから学童クラブの皆様方の悩みの種といいますか、一番の課題といいますか、この支援員が定着しないというお話でした。3年を待たずにやめていってしまうと、大変困っているというお話でした。この支援員の処遇改善をしないことには、継続雇用、定着はしないんじゃないかということをお話しておりました。その中でこのキャリアアップ事業を是非町のほうで推進していただきたいというお話がありましたので、これを取り上げてみました。この資料をいただいておりますので、放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業の獲得と。人件費補助ですね、これね。長期雇用につなげるための事業、資格保持者、これいろいろありますけれども、資格保持者の内容によって補助金が変わっていくと。長ければ長いほどこの補助金も上がるという説明です。また、全国と沖縄の違いということですね。数値の表をいただいています。実施状況調査、公立公営、全国、30年度…、ああ、これは沖縄県。15カ所、3.3%、沖縄県ですね。公立民営、46カ所、10.2%。民立民営は391カ所、86.5%。圧倒的な民営施設です。対象として全国はどうかといいますと、公立公営が8,740カ所、34.5%。公立民営、1万1,486カ所、45.3%。合計約80%です。全国の民立民営、5,102カ所、20.1%。沖縄県と真逆ですね、これは。公立公営の場所と民立民営ということ。それからクラブ数、平成24年、沖縄県のクラブ数は296クラブ、平成30年、452。右肩上がりにどんどんふえていっています。それだけ共働きの多いということにつながると思います。それから平成30年度市町村別学童クラブ利用率、南風原町、4小学校において3,033人。これは全児童かな。3,033人全児童のうち、利用者が802人、利用率26.4%と。とても高い数字になっています。それからクラブ数、平成21年度が13カ所だったのが令和2年現在21カ所になっていると、8カ所もふえてニーズは高まっているということでもあります。是非です。そのためにも支援員が定着するようにこのキャリアアップ事業を導入していただきたいと思いますと思いますが、町内にある学童の支援員の数をおわかりであれば教えていただきたいと思います。

○議長 知念富信君 こども課長。

○こども課長 儀間博嗣君 お答えいたします。町内 21 学童クラブがございますが、そこで支援をしている支援員の数について、把握はしておりません。

○議長 知念富信君 9 番 金城好春議員。

○9 番 金城好春君 ありがとうございます。我々議員も多分、数は聞かなかったんじゃないかなと思いますけれども、とにかくこのキャリアアップ支援事業というのがありますので、導入に向けて是非検討していただきますようお願いしまして、私の質問を終わります。ありがとうございました。

○議長 知念富信君 休憩します。

休憩（午後 2 時 57 分）

再開（午後 2 時 57 分）

○議長 知念富信君 再開します。答弁修正がありますか。こども課長。

○こども課長 儀間博嗣君 改めてお答えします。先ほどの答弁中、把握していないということの答弁でございましたが、今現在、資料のほうを持ち合わせておりませんので把握しておりません。